



福岡県下の分譲マンション販売実績ランキングで10年以上にわたり、連続トップを獲得しているエンクレストシリーズ。洗練されたデザイン、使い勝手のいい室内プランが入居者から高い支持を得ている。



30代前後からスタートする方が増えているのは、ごく自然な成り行きでしょー」と原田社長は言う。

超低金利の時代に入り、購入のハードルも下がった。契約時に加入する団体信用生命保険も、近年は8大疾病、11大疾病対応など、手厚く、バリエーションが広がる傾向にある。ローン返済期間中に万が一のことが起こっても、残された家族が負担を抱えることなく、

形のある財産を所有できるのは大きなメリットだ。

「ローンの返済は基本的にほぼ家賃収入でカバーすることが可能です。もちろんローンを払い終われば、あとは家賃がそのまま収入となる。退職金を返済に充て、うまくセカンドライフに移行していく方も少なくありません。お客さまの投資目的は、生命保険の代わりとして、そして定年後の年金対策として。主にこの二つです」

市場環境が良好な福岡とはいえ、「エンクレストシリーズ」が選ばれているのには、当然理由がある。例えば、マンション投資において非常に重要な入居率。これについては、98〜99%台という高い数字を継続している。

「洗練されたデザインで、各種設備やセキュリティにも配慮。ワンランク上の上質さを感じていただける仕様になっています」と原田社長は言う。そして次のように続けた。

「ただ、そうしたハードの部分のクオリティが高いのは大前提。当社は目に見えづらいソフトの部分にこそ多くの力を注いでいます。入居者募集や建物管理、修繕、リフォームなど、物件の価値というのは総合的なもの。それを

## ブランドの本質とは 見えないところにある

「入居者、オーナーへの多面的なサポートの背景にあるのは、何より同社の強力なグループ力だ。具体的には、上の図のとおり各グループ会社がそれぞれの役割を担っている。賃貸管理ソフトからセキュリティ関連システムまでを手がけるシステム会社がグループ内にあるのは特徴的。顧客や家賃などの管理面もきめ細かく支えてもらえるのはオーナーにとって心強い。

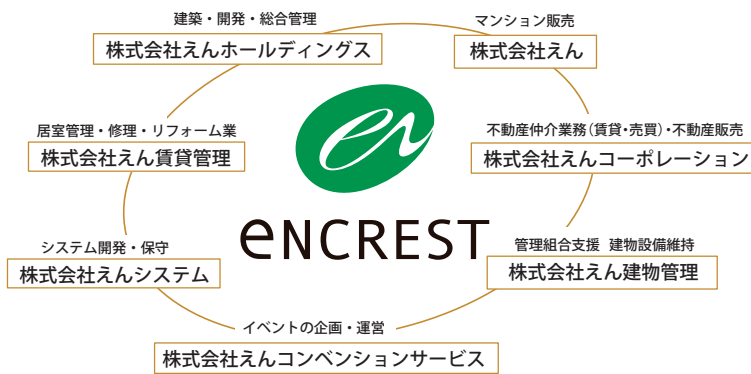
「また、不動産の売買仲介や販売などを行う会社も有していますので、マンションを売却する必要があるときもご相談に乗ることが可能です。まさに物件のご提案という入り口から出口戦略まで、トータルサポートを提供できるのが私たちの最大の強み。あらゆる場面で、スピーディかつ柔軟な対応を行っています」

提供できてこそ、真のブランドといえると考えています」

入居者の満足が、結果的にオーナーの利益に直結する。そうした思いからエンホールディングスグループが展開しているサービスの一つに「えんくらぶ」がある。会員となった入居者は、「トイレーが詰まった」「カギをなくした」という日常の困り事のサポート、各種店舗の優待サービスなどを受けられる。

不動産に関わるあらゆる機能を持っているえんホールディングスグループ。オーナー、入居者双方のニーズをくみ取り、サービスの質を高めている。

## えんホールディングス グループ



「創業30周年には供給数1万戸突破を達成し、自社ビルを竣工することが目標であり、計画です。お客さまとは、マンションを購入していただいてからが本当のお付き合い、それも何十年にも及ぶ関係が始まります。当社としても事業基盤をさらにしっかり固め、万全の体制で皆さまの将来を支えていきたい。そう考えています」

2019年、創業30年の節目を迎えるえんホールディングスグループ。最後、原田社長はグループの今後について次のように語った。

「入居者、オーナーへの多面的なサポートの背景にあるのは、何より同社の強力なグループ力だ。具体的には、上の図のとおり各グループ会社がそれぞれの役割を担っている。賃貸管理ソフトからセキュリティ関連システムまでを手がけるシステム会社がグループ内にあるのは特徴的。顧客や家賃などの管理面もきめ細かく支えてもらえるのはオーナーにとって心強い。

「また、不動産の売買仲介や販売などを行う会社も有していますので、マンションを売却する必要があるときもご相談に乗ることが可能です。まさに物件のご提案という入り口から出口戦略まで、トータルサポートを提供できるのが私たちの最大の強み。あらゆる場面で、スピーディかつ柔軟な対応を行っています」

2019年、創業30年の節目を迎えるえんホールディングスグループ。最後、原田社長はグループの今後について次のように語った。

「人口の伸びは、2035年頃まで続く予測と福岡市も発表しています。充実した都市機能を備え、関東圏と比較すると地価や家賃の相場は低い。一方で海、山といった自然も近く、豊かな生活環境が整っています。また、古くからアジアの玄関口としての役割を担うなど、地の利に恵まれていることも魅力です」

そう語るのは、1989年の設立以来、福岡を中心に投資用マンションの開発を手がける、えんホールディングスの原田透社長だ。同社グループは、福岡県下の分譲マンション販売実績ランキングにおいて、投資用部門で14年連続、実需型と投資型を合わせた総合部門でも10年連続でトップを独走。マンションブランド「エンクレストシリ

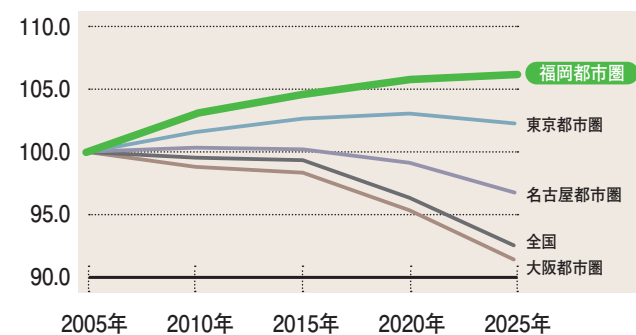
「人口の伸びは、2035年頃まで続く予測と福岡市も発表しています。充実した都市機能を備え、関東圏と比較すると地価や家賃の相場は低い。一方で海、山といった自然も近く、豊かな生活環境が整っています。また、古くからアジアの玄関口としての役割を担うなど、地の利に恵まれていることも魅力です」

そう語るのは、1989年の設立以来、福岡を中心に投資用マンションの開発を手がける、えんホールディングスの原田透社長だ。同社グループは、福岡県下の分譲マンション販売実績ランキングにおいて、投資用部門で14年連続、実需型と投資型を合わせた総合部門でも10年連続でトップを独走。マンションブランド「エンクレストシリ

# 「えんホールディングスグループ」 マンション投資の候補地として 今、「福岡」が見逃せない理由

## エンクレストシリーズ

## 福岡は継続的な人口増加が予測されている



出典：国勢調査データをもとに作成  
\*2005年の全国および各都市の人口を100として指数化、グラフ化したもの。

「かつてと比べ、徐々に年齢層が若くなる傾向にあります。マンション投資は本来的に、短期的な利益を求めるものではなく、長期的なスパンでとらえて将来の備えとするもの。その意味で、

## オーナーは若い層にシフト 首都圏や関西圏在住者も多数

同社の投資用マンションを購入する主な層は30代、40代。首都圏や関西圏の顧客も多いという。

「かつてと比べ、徐々に年齢層が若くなる傾向にあります。マンション投資は本来的に、短期的な利益を求めるものではなく、長期的なスパンでとらえて将来の備えとするもの。その意味で、



原田 透 (はらだ・とる)  
株式会社えんホールディングス  
代表取締役